

水紋がきれい

佐賀市

田中晋子

京都市

岡野能咲

ぜいたくだった

佐賀平野は麦刈りが終
わり、田んぼには水が張
られ、田植
えの準備が
始まってい
ます。

水田に雨
が降って、
水紋ができ
るようすは
とてもきれ
いですよ。



神奈川・茅ヶ崎市 大塚文江

子ども時代、父は毎年
6月〜9月まで、アユ釣
り三昧でした。釣果は
親類や知人に「恩返し」と
いつて配っていました。
偏食で、しかも子ども
の私は、来る日も来る日
もアユの食卓に、「エ

一つ、また、アユ〜」
と言ったものです。今思
えば、何とぜいたくな食
卓。養殖のアユは太って
いて、あれは私の知って
いるアユではありませ
ん。天然のアユは高すぎ
て…。清流だったからこ
その自然の恵みですね。

心と舌は

兵庫・西宮市

サッチ

鯉の豊漁で、最近、
わがふるさと(高知県中
土佐町)がテレビに再々
登場。なつかしい市場や
道の駅の風景、特に獲れ

たての鯉を藁で焼いてい
るのを見ると、「今すぐ
食べに帰りたい」と心
と舌は故郷に。
懐かしい花々
栃木・宇都宮市
近藤弘子

近藤弘子

女蘭横の花壇に沈丁花
を植えてもらった。実家
の庭に咲いていた。昔、
自分が育った家の庭にあ
った木や植物がとも懐
かしい。百日紅(サルス
ベリ)、柿の木、イチジ
ク…。夏になると赤いサ
ルベア、ケイトウ、グラ
ジオラス、オシロイバナ

テーマ 今、聴きたい音楽

ビクトル・ハラの『平和に生きる権利』
神奈川・相模原市 伊藤泰子(76)

いま、聴いてほしい曲

奏していたからです。

この曲は、ベトナム戦
争時代、ビクトル・ハラ
がベトナムの人たちが戦
っているのに連帯して作
った曲で、今も、原発反
対で福島に思いをはせ、
演奏されていたりしま
す。

NHK(Eテレ)の「未
来へのプレイリスト」で、
ピーター・バラカンさん
もこの曲を紹介していま
した。

歌詞を変えて今でも歌
われています。ユーチュ
ーブで聴いてみてくださ
い。さまざまなシユーシ
ヤンが歌っています。

宮城道雄『春の海』

鹿児島市 川島和子(74)

宮城道雄作曲『春の
海』。小学校低学年のと
き、父の勧めで琴を習っ
ていました。父は会社員

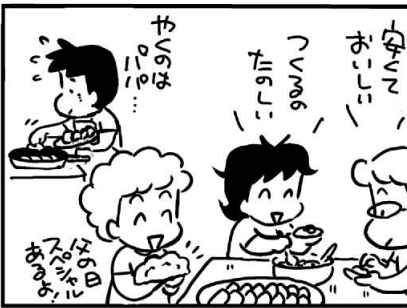
で、尺八の免許を持ち、
母も若いころ、琴を弾い
ていたらしい。
今は空き家となった実

家の床の間に置かれてい
た琴を自宅に持ち帰って
きたら、急に、『春の海』
の調べを聴いてみたくな
りました。

娘との合奏を望んでい
た父の期待にそえなかつ
たおてんば娘は、「父さ
んごめんね」と心の中で
何度もつぶやき、形見の
尺八をさわってみた。

おてんば てんばII

(2055)



読者がつくる ページ

全国の戦争反対や憲法
を守るなどのアクション
の記事が載るようにな
りました。プラカードや
のぼり旗、ポスターなど
個性豊かなものが並ぶよ
うすも写真が掲載され
て、自由でいいなあと感
心します。

北海道新幹線工場の談
話が発覚しました。JR
北海道は赤字路線が多
く、廃線になり、通学・通
院に困る状況です。鉄道
は赤字でも、生活に必要

川柳
・被爆国まさかまさかの武器商人
京都・向日市 えつこ
・トランプよジャイアン 許すはマンガだけ
札幌市 ヒヨッコ(79)

自由でいいですね
静岡・焼津市
榎本真理子(88)

な交通手段として、国や
道がしっかり守ってほし
い。なぜ、新幹線のみが優
遇されるのでしょうか。
ミーデーに遭遇
京都市
中村恵子

を思い出しました。
私たちは立ち止まって
こぶしを上げてエールを
送りました。すると、一
人の女性労働者が笑顔で
握りこぶしを胸のところに
において、こたえてくれ
ました。言葉も肌の色も
違っけれど、気持ちは通
じた、とうれしい気持ち
に満たされました。

私が参加していたころ
は、列をつくって行進す
るだけでした。今はスタ
は赤字でも、生活に必要

和歌山県 川村さつき
「高市カエル」
東京部 山口 傳子

原稿募集
☆テーマ：今、聴きたい音楽
★家事—手抜きの手抜き
メ/1人で行ってみたい
投稿や作品をお待ちして
います。また、紙面への要
望・意見などお寄せくださ
い。投稿は300字前後、短
く、簡潔にしてください。住
所・年齢・電話番号を、
氏名希望の方はペンネーム
を明記してください。掲載
希望の方は新婦人しんぶん
編集部へお送りください。
〒112-0002 東京都文京区
小石川5-10-20
新婦人しんぶん編集部
ファクス03-5805-2372
Eメール s-press@shinfujin.gr.jp

読者文芸

あなたも短歌

下村すみよ 選

教え子の結婚の報嬉しくもつい尋ねたり「何さ
んになるの?」
《評》問うたあと、自分の中に残っている古意
識にはっとした様子。夫婦別姓が求められている
時代だというのに…。

読者から「あなたが集金に来るあいだ読み続け
るわ元気でいてね」
《評》口頭から読者と誠実に対応している様子が
うかがえる。相手の言葉をそっくり生かしての表
現が巧み。

山ほろしの白が散りゆく風に乗りちようちよに
なるか小鳥になるか
《評》絵本の世界のように、童心に返って花弁(正
しくは総苞片)を目で追う姿の楽しさ。こころの
定年の挨拶をするわが甥が夜学の雪道初めて明
かす
京都府 奥田 君子

《評》甥御さんから語られる遠い昔の日の思い
出。芳い気持ちに満ち溢れている。
《作品募集》ハガキなどで編集部「あなたも短歌」係まで。作品は未発表のものに限ります。

着ぐるみの青い蛙の言い分は「憲法カエルな」
「高市カエル」
東京部 山口 傳子
《評》憲法集会での景のよう。「蛙の言い分」に
説得力があり、一語の対比がユーモラスで鋭い。
八十年戦せず来た稀有な国富土と核と憲法誇る
埼玉県 野田 泰子

《評》自慢したいこと三つ。いわば日本の象徴。
お土産はペースメーカー入れし友の作りし甘き
サヤエンドウよ
大阪府 甲田 尊子

《評》病を持つ身ながら野菜作りに励む友。
花の見える音にもわかるすがしき香藤棚の下ひ
めゆり班会
《評》嗅覚で楽しむ花。班名に優しさと反戦の思
いがこぼれる。やがて仲間あればこそ。
京都府 芦田 幸恵

九十五で逝った相棒の口癖の「九条守れ」天よ
り届く
山口県 畑山 静枝